

相模原中RC 会報

第2061回例会

12月15日 No.20

会長 佐々木 敏尚 幹事 小崎 直利



●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第3600地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第3461地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第2600地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



卓話「新型コロナウイルス感染 収束後」

横溝 志華

久しぶりに、この演台に立っての卓話で緊張しておりますので、話が飛んでもご容赦下さい。

尚、卓話の前に、地区インターアクト委員として、ご報告させていただきます。先日、相模原西RCから周年事業に、光明学園高校和太鼓部の出演依頼があり、当クラブは光明学園インターアクトクラブを提唱していますので、私の方にも連絡が入りました。

光明学園では、周年事業の開催予定日の来年5月がテスト1週間前であることと、このコロナで現在、イベント関係の出演を見合わせている状況なので、辞退させて頂くとのことです。

話の行き違いなどがあるといけないので、念のため、会員皆様に経過報告させて頂きました。

では本日のテーマですが、具体的な収束後の見通しではなく、願望を込めて、このテーマにしました。今、コロナ禍の中で全世界が影響されて、特に経済は低迷しています。

元々は中国・武漢から発症し、もうすぐ一年になりますが、何か月前の中国の凄まじい感染状況の光景は、まだ思い出されるかと思います。

中国政府の方針で徹底した感染防止の結果、現在は8～9割で感染拡大を抑えられ、国民の生活もほぼ元に戻っています。マスクをしない

人も多くなり、普通の生活を取り戻せたことで、経済も8割程、回復したと言われています。

中国経済のお話をさせていただきますが、私が日本に来たのは1990年で、今から約30年前でした。当時の中国の平均月収は5,000円程度、地方では2,000円程度でした。今は信じられない額ですが、なぜ、このように急発展したのでしょうか？

1970年代、鄧小平さんの改革開放の指導体制によって、中国経済は急成長しました。

＜改革開放政策＞

鄧小平氏による資本主義経済の導入。計画経済から市場経済体制への移行を試みた経済改革。文化大革命にて、疲弊した経済を立て直すために、1978年から4つの現代化を国家目標に。

①人民公社の解体

②農業生産の請負制

③工場長責任制

④個人経営企業の認可を始めとする市場経済の導入

当時の鄧小平さんの名言「一部の人に裕福になってもいいでしょう」は当初、急に政策転換されてもピンときませんでした。その言葉どおり、自由にビジネスができるようになり、情報も携帯電話もテレビも無い中で戸惑いながらも、一部の人は成長し、そこから不動産、株式等も自由に売買出来るようになりました。当時は家一軒が100万円程度で、1990年代には国営企業も購入出来るようになり、一部の人が裕福になるという意味が判るようになりました。

その改革のスピードは速く、急成長を遂げ、世界各国が中国に支店を作り始め、「中国は世界の工場」だと言われています。また国民もだんだん、自由に海外に行けるようになりました。当初はパスポートの申請に何か月も掛かっていましたが、短期間で取得できるようになり、最初は留学可能になり、また留学した人の一部は移民し始めました。日本で起業すれば、移民は可能になります。

日本では積極的に移民は受け入れていませんが、投資する移民は受け入れ、不動産関係の投資が一番やりやすいようです。

改革開放によって、情報も多く得られる時代に

なり、2010年代には日本が一番近い国なので、多くの中国人が日本に観光に来るようになりました。その時に「爆買い」という言葉も誕生し、最初は日用品やブランドでしたが、今は不動産に移りました。

日本の外国人への起業支援の政策によって、日本で不動産を購入しやすくなり、不動産の爆買いになりました。中国人は今、コロナウイルス感染症の影響で日本に来られませんが、コロナウイルス感染症収束後は、きっと中国から多くの投資家が日本に来ると思います。

日本の不動産は安く、安定しています。中国では株式や不動産を買った人達の2割は裕福になったと言われていますので、感染収束後には、この市場が動き出すと思います。

特に、多くの投資家は今、北海道の富良野に興味があるようです。景色も空気もラベンダーも綺麗だと非常に良い評判ですので、日本にいる中国の業者は見えないところで、徐々に動いています。

一日でも早くコロナウイルス感染症が収束して、多くの投資家が来て、投資してもらい、日本の経済が活性化して、普通の生活に戻れるように願っております。
(一部概要にて掲載)

会長の時間



【新型コロナウイルス感染症対策】

毎週のようにコロナについてお話していますが、先週よりも更に感染者数が増えており、十分な警戒が必要な状況が続いております。

12月4日には久保田ガバナーから全クラブ会長

に警戒を呼び掛けるメールが送付され、その内容は先週の会長の時間で紹介しましたが、昨日（12月14日）は、『**新型コロナウイルスに関する地区及びクラブ運営ガイドライン**』が、ガバナー事務所から各クラブ宛に送付されました。本日の例会で回覧しておりますが、重要な内容を含んでおりますので、要点を紹介致します。

『新型コロナウイルスに関する地区及びクラブ運営ガイドライン』

本ガイドラインは、第2780地区内各ロータリークラブに向けて、新型コロナウイルス感染流行下における地区及びクラブの事業（例会・委員会・奉仕活動・親睦行事等）を実施の可否を判断する際の参考として提案するものです。従って、本ガイドラインには拘束力や義務はありません。また行事等の実施最終判断は、地区が主管する行事の場合、地区ガバナー又は委嘱を受けた委員長、各ロータリークラブの場合は各クラブの責任となります。それをご理解の上、本ガイドラインを参考に、全ての会員の安全と健康を保持し、クラブを守るよう努めて頂きたいと思っております。

1. 感染予防対策推奨事項

【例会場など】（推奨）

- 入場前・・・健康申告、検温（37.5度以上）、手指の消毒、マスクの着用確認
- 会場内において・・・3密回避の施策、換気、会話による飛沫防止策、会食への配慮（大皿から取り分けるような料理を避けるなど）、水分補給の注意喚起、出席者名簿の整備（可能であれば着席記録等）

2. 集会及び事業実施の可否判定基準

原則として、以下の指示（命令）順に判定します。

< 指示の優先順 >

1. 国（国際機関等も含む）
2. 都道府県（近隣、特に隣接都県の基準も含む）
3. 市町村（近隣、隣近接自治体の基準も含む）
4. 国際ロータリー又は地区ガバナー
5. クラブ理事会

例：国の緊急事態宣言が発令された場合は、全ての事業は中止とする。

・神奈川県知事が「県内の50人以上の集会の自粛要請」を出した場合、50人以上のクラブは例会を含め全ての集会に関して自粛要請に従う。

50人以下のクラブの場合、50人以上にならない集会の判断は各クラブが行う。

3. 会員に感染者（陽性反応）が出た場合

感染が疑われる場合は、直ちに保健所ないし指定の医療機関に行き検査を行って下さい。もし不幸にして感染（陽性反応）であった場合、患者に対し保健所ないし医療機関より適切な指導が施され、その指示に従って治療等に移行します。全ては専門家の指導の下、となります。

会員が感染した場合、クラブへの通知は不要です。

但し、保健所等から「ロータリークラブにも（特定の委員会やロータリアン等も含め）通知した方がいい」と言われた場合は、その指示に従って下さい。会員の家族や近い人が感染者となった場合でも、特に関係機関から指示がなければ、クラブに通知や状況を開示する必要はありません。

そして会員に感染者が出たとしても、それを理由にクラブを休会する必要はありません。

また感染の情報を知った場合も、不用意に人に話をせず静観して下さい。どのような状況であってもプライバシーを保護するのは義務です。冷静に行動しましょう。

どのような時も感染予防対策とエチケット・プライバシーを守り、安全に配慮する必要があることを忘れないで下さい。誇りあるロータリアンとして感染予防でも地域をリードする立場を保ち続けて下さい。

【第9回会長幹事会のご報告】

12月8日（火）第5グループBの会長幹事会が京懐石「りほう」にて開催。そのご報告を致します。出席者は田島ガバナー補佐、関口グループ幹事、西、南、東、柴胡、かめりあ、中の6クラブの会長・幹事。まず田島ガバナー補佐から、12月1日の第6回ガバナー補佐連絡会議と、第3回ガバナー補佐・拡大委員長会議の報告がありました。

○ガイドラインを地区危機管理委員会が作成

< 裏ページに続く >

○ガバナー公式訪問は全て終了し、オンラインによる公式訪問は66クラブ中、3クラブのみ。

○IMについては、2780地区の9グループの内、第8グループはIM中止を決定。その他のグループは今のところ開催予定とのこと。

尚、第5グループIMは、我々中RCがホストクラブであり、来年3月6日（土）に千寿閣で開催予定ですが、最近の感染者数の増加を踏まえ、実行委員会では開催をどうするのかという協議を続けています。本日（12月15日）夜に、田島AG、福山AGとの打ち合わせがあり、その場で最終的な協議を行なう予定です。次週例会では、IMについてのクラブフォーラムを予定していますので、フォーラムにて櫻内実行委員長より説明して頂ける予定です。

○来年6月の国際大会（台湾）について、現在のところ、開催する前提で進んでいます。できる限り、多くの会員に登録して下さいとの呼びかけがされています。登録目標数は300名。

○11月25日にオンライン開催された「ロータリー研究会」についての報告があり、私も初めて参加したことを先日の会長の時間で報告しましたが、ガバナー補佐連絡会議では、やはりオンラインでは盛り上がらなかったという報告がなされたそうです。

○今年度の地区補助金について、追加募集を行なう旨の説明があり、申請書提出期間は2021年2月28日まで。通常地区補助金においては、各クラブ拠出金額はプロジェクト総額の20%ですが、この追加募集では、クラブ負担は50%という条件が付きます。今年度地区補助金を使った奉仕事業は、12クラブあったものの、5クラブが事業を行ない、残りのクラブはコロナの影響で中止され、予算が200～300万円ほど余ってしまい、追加の募集を行なうことになったそうです。多数の申請がされた場合には、今年度取り下げたクラブが優先されるそうです。

（当クラブでは、この追加募集の申請を行なうかどうかを金沢委員長に検討頂いています。）

○10月18日に出席人数を絞り行われた地区大会

は来年1月に報告書、2月に決算報告書が作成予定です。地区では1人8000円の登録料を各クラブから集めていますが、返金を行なうかどうかは現時点では未定ということでした。

＜第5グループBの各クラブ近況報告＞

西RC（井上会長）：通常通り対面・食事付き例会を開催。12月23日にはセンチュリー相模大野でXマス例会を開催予定。家族もお誘いして頂いていますが、可能な方のみ参加して頂く予定で、会場の席ごとにアクリル板を設置することにしました。

11月28日に、相模原大野RCから引き継いだ奉仕事業「ひばりの夢コンサート」を開催し、無事終了しました。8つの学校の生徒達が参加。

当クラブ会員数は51名ですが、出席率が64%と低調です。そのため緊急に委員会を開催して、Zoomを使ったハイブリッド型例会にすることにしました。

40周年記念式典は来年5月に予定していますがコロナの影響を見ながら、どのような形式で行なうかを検討しています。

南RC（渋谷会長）：先週総会を開催し、次年度の組織が決定。次年度会長エレクトは、女性会員（徳久弁護士）となりました。Xマス例会はセンチュリー相模大野で、会員のみで開催する予定。

50周年記念事業はコロナの影響を受け、今年度は全て中止にしましたが、はやぶさⅡも帰ってきましたので、次年度にJAXAの講演会などは行いたいと考えています。来年3月21日に50周年記念例会を行い、ガバナーやガバナー補佐をお呼びしますが、コロナ対策のため、他クラブ会員はお招きしない予定です。

例会では来年1月からZoomを取り入れて、ハイブリッド型にする予定。これまで奉仕事業として「幼児サッカー教室」を行なってきましたが、コロナの影響で開催が難しいので、SCさがみはらに協力して頂いて、ビデオを作って配信することを考えています。

東RC（坪井会長）：例会は通常通り対面で実施。平野幹事からFaceガードを提供してもらって、

Face ガードを例会でも使用。例会場は市民会館ですが、広い部屋に変更して例会を開催。

家族例会は中止ではなく、延期としました。奉仕プロジェクトで毎年行っていた「桜祭り」が中止となり、それに代わる奉仕活動を検討中です。

尚、前回ご報告しました他クラブとの事務局統合の件は、事務局が遠方から出勤していて、兼任する時間が取れないということで、統合の話は見合わせることになりました。

かめりあRC (小原会長): 会員 27 名の内、10 名程が医療従事者で、2 名が介護施設で働いているため、12 月はセンチュリーで対面例会を 2 回計画していましたが、コロナ感染を会員がとても心配し、出席者が会長とエレクトの二人だけになりそうと、オンラインのみに切り替えました。

対面例会が無くなり、ビンゴ大会の記念品を渡せなかったため、Zoom 例会でビンゴゲームをして盛り上がりました。対面例会は、しばらく難しいと考えて、Xマス例会も Zoom で行ないますが、ビンゴゲームのような盛り上がるイベントを Zoom でも考えています。例会は楽しく、和やかに進んでいますが、今後は奉仕活動についてもきちんと考えていきたいです。

柴胡RC (横山会長): 通常通り対面例会を実施。

昨日の例会終了後に年次総会を開き、3 分程で早々に終了し、次年度の組織も決まりましたが、次年度会長は私以上に個性的な会員が就任予定。

Xマス家族例会は中止して、通常の夜間例会を開催し、会員だけで食事予定です。Xマス家族例会のビンゴ景品にする予定で、タラバガニを予約してしまったので、会長の責任で自分がタラバガニを買い取ることになりました。



●佐々木会長、小崎幹事

①感染者拡大が続いていますね。体調管理を含め、用心しましょう。

②本日、卓話の横溝会員よろしくお願ひ致します。

③12 月入会記念日祝の永保会員、おめでとうございませう。

④それにしても、他クラブでは案外、クリスマス例会をやるのですね・・・。

●永保 固紀会員

本日、入会記念日祝を戴いて！

●横溝 志華会員

①永保会員、入会記念日祝おめでとうございませう。

②本日、卓話をさせて頂きます。

●小野 孝会員

①横溝さん、卓話楽しみにしています。

②永保さん、入会記念日祝おめでとうございませう。

●丸子 勝基会員

①横溝会員、卓話楽しみです。

②永保会員の入会記念日をお祝ひします。これからもご指導よろしくお願ひ致します。

●田後 隆二会員

①横溝さん、卓話楽しみです。中国は収束したんですね。

②永保さん、入会記念日おめでとうございませう。

●金沢 邦光会員

①ギックリ腰をやってしまいました。コルセットがキツイ。

②横溝さん、卓話ガンバレ！

●伊倉 正光会員

①横溝会員、卓話宜しくお願ひします。

②永保会員、入会記念日祝おめでとうございませう。

●櫻内 康裕会員

①入会記念日祝の永保会員、おめでとうございませう。

②卓話の横溝会員、コロナ収束、早くして！(笑)

③今日はゴルフを見てて、寝不足です。

●取住 悦子会員

①永保さん、入会記念日祝おめでとうございませう。

②横溝さん、卓話楽しみにしています。

●阿部 毅会員

①横溝さんのタイムリーなテーマの卓話、楽しみです。

②永保さんの入会記念日を祝ひして。

③昨日、元会員の画家、永森さんからライン連絡がありました。長野県の山奥で活動とか、雪深い写真も送ってきました。



本日のスマイル額

14,000円

今年度の累計額

333,200円

<横江会員よりご報告>

青少年交換学生として、私の娘は本来なら、メキシコに留学している時期なのですが、コロナの影響で一年延期になりました。



そして来年に留学を希望していましたが、大学受験の時期と重なることもあり、本人も悩んだ結果、辞退することとなりました。

残念な結果になり申し訳ありませんが、会員皆様には、いろいろご支援を頂きまして、ありがとうございました。（概要にて掲載）

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①次年度地区カレンダーについて

貴クラブにて2021年7月～2022年6月までの間に予定されている、創立記念行事、IMなどのご予定がありましたら、12月23日までにお知らせ下さい。また、ガバナー公式訪問の日程について希望がありましたら、ご記入下さい。

②新型コロナウイルスに関する地区及びクラブ運営ガイドラインのお知らせ

感染流行下における地区及びクラブ事業の実施の可否を判断する際の参考として提案するもので、拘束力や義務はありませんが、全ての会員の安全と健康を保持し、クラブを守るよう努めて頂きますようお願い致します。

(※ガイドライン 全8ページは回覧にて)

<12月お祝・入会記念日祝>



・永保 固紀会員 1978年12月12日

<永保会員よりショートスピーチ>

入会して43年目になりました。健康で出席できることを幸せに思います。今後とも宜しくお願い致します。

例会プログラム

12月22日クラブフォーラム「IMについて」

担当：櫻内 IM実行委員長

29日例会取止め

例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 「敦煌」

司 会 豊岡 淳SAA

斉 唱 ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 伊倉 正光会員

ゲスト 邵 佳慧さん(米山奨学生)

出席報告

会 員	出席(出席対象21名)	事前メイク者
28名	18名	2名 (Zoom)
欠席者	本日の出席率	修正出席率(12/1)
4名	83.33%	92.59%

●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

●編 集 親睦活動委員会

委員長：阿部 毅 副委員長：河野 崇

委員：竹田 繁、黛 裕治、伊倉 正光

阪西 貴子、大槻 実

●<http://sagamiharanaka-rc.jp/>